

岡山
く
り
ん

No.59
2019.9



一般社団法人 岡山県産業廃棄物協会



現場の数だけ。



あらゆる現場で実力が光る、 日野ダンプシリーズ。

力強いパワーを発揮し、優れた耐久性を誇る日野ダンプシリーズ。さまざまな現場のニーズにきめ細かく応えるダンプとして、大型トラック 日野プロフィア、中型トラック 日野レンジャーと小型トラック 日野デュトロをラインアップ。豊富な車種バリエーションから、皆様のビジネスシーンにマッチした頼もしい1台をお選びいただけます。

HINO
PROFIA

大型トラック 日野プロフィア ダンプ

HINO
RANGER

中型トラック 日野レンジャー ダンプ

HINO
DUTRO

小型トラック 日野デュトロ ダンプ

岡山日野自動車株式会社

本社 岡山市北区久米166番地1 TEL(086)241-8841

『スピードひかえて安全運転。シートベルトを忘れずに。』

◆事業報告◆

岡山県産業廃棄物協会の第8回通常総会が開催	2
(公社) 全国産業資源循環連合会第9回定時総会開催	5
平成31年度中国地域協議会総会の開催	7
平成31年度産業廃棄物管理者研修会の開催	7

◆行政NEWS◆

— 岡山県からのお知らせ —	
岡山県の産業廃棄物の排出状況等（平成29年度実績）が取りまとめられました！	8
電子マニフェストを導入しましょう！	9
岡山県エコ製品・岡山エコ事業所認定制度をご紹介します	10
食品ロス削減にご協力ください！	11
晴れの国クリーンアップおかやまへの参加にご協力ください！	12
PCB廃棄物の適正処理に引き続き御協力を！！	13
— 環境省中国四国地方環境事務所からのお知らせ —	
建物の解体、産業廃棄物の収集・運搬・処分業者の皆様へ協力をお願い	14
【倉敷市】PCB使用安定器の掘り起こし調査を実施しています	16

◆特集◆

労働災害の防止	17
---------	----

◆支部ニュース◆

岡山東支部 第13回 岡山県産業廃棄物協会岡山東支部地域環境クリーン化事業レポート	21
津山支部 第30回津山支部総会・視察研修会開催	22

◆青年部のページ◆

青年部会 第8回通常総会	24
第15回 親子エコツアー	25
全国産業廃棄物連合会青年部協議会第11回全国大会 四国大会in高松	26

◆趣味のコーナー◆

私の趣味 登山（無雪期） 株式会社田中商会 室山 敏彦	27
-----------------------------	----

◆委員会報告◆

総務広報委員会報告	28
災害廃棄物委員会報告	29

◆会員紹介コーナー◆

井笠支部 カミシマ技研株式会社	30
備北支部 ニューロード株式会社	31

◆事務局だより◆

新規入会者の紹介	32
令和元年10月以降の講習会・研修会開催予定	32
表紙写真ガイド／編集後記	33



*右下のマークは、産業廃棄物適正処理のマスコット「てき丸君」です。

岡山県産業廃棄物協会の 第8回通常総会が開催

～会長より20名に表彰状、14名に感謝状が授与される～



災害廃棄物報告会
挨拶する大塚会長

令和元年5月23日、岡山市中区の岡山プラザホテルで当協会の第8回通常総会が開催されました。

総会に先立ち講演会が開催され、今年は、昨年の豪雨災害で協会が実施した災害廃棄物処理業務報告会として、倉敷市及び総社市の災害廃棄物の収集運搬業務、岡山県環境保全事業団水島処分場の二次仮置場における災害廃棄物の受入管理業務、玉島フラワーフィールドの一次仮置場における解体廃棄物の受入管理業務について、写真スライド動画をまじえ、各業務の進行調整を担った倉敷支部長の井上様、岡山西支部理事の片岡様、岡山中央支部長の藏本様、井笠支部長の三好様から現場からの報告をしていただき、参加した会員及び行政関係者120余名が熱心に聴講しました。



講演会 発表者の皆様

総会には来賓として、岡山県環境文化部循環型社会推進課の國重課長様、岡山県議会環境文化保健福祉委員会の福島委員長様、岡山県警察本部生活安全部生活環境課の高橋課長補佐様、岡山市環境局の國米次長様、倉敷市環境リサイクル局の平松リサイクル推進部長様をご臨席をいただき、温かい激励のお言葉を頂戴しました。

表彰式では、長年にわたり功労のあった20名に表彰状が、また昨年の災害廃棄物処理業務において貢献のあった14名に感謝状が会長から授与され、受賞者を代表し(株)ユアックの赤本様が謝辞を述べられました。

議案審議では、平成30年度の事業報告及び収支決算、平成31年度の事業計画及び収支予算が原案どおり承認され、辞任に伴う役員の補充選任で新たに津山支部の理事として安井宣之様が就任されました。

議案審議では、平成30年度の事業報告及び収支決算、平成31年度の事業計画及び収支予算が原案どおり承認され、辞任に伴う役員の補充選任で新たに津山支部の理事として安井宣之様が就任されました。



● 協会長表彰受賞者名簿

○ 功労者 (4名)

- 岡山西支部 岡山礫油株式会社
同前 伸一
- 岡山中央支部 株式会社西日本アチューマツトクリーン
藏本 悟
- 倉敷支部 協同組合倉敷市環境保全協会
内藤 久明
- 津山支部 株式会社ユアック
赤本 裕



功労者

○ 優良事業所 (7社)

- 岡山西支部 平林金属株式会社
- 岡山西支部 株式会社西日本マックス
- 岡山中央支部 ニッポウ興産株式会社
- 東備支部 日生運輸株式会社
- 倉敷支部 株式会社並松商会
- 倉敷南支部 前田道路株式会社 倉敷合材工場
- 津山支部 有限会社中央廃棄物処理センター



優良事業所

○ 優良従事者 (9名)

- 岡山東支部 新岡山陸運株式会社
城山 順一
- 岡山西支部 西日本設備管理株式会社
武佐 信秀
- 岡山西支部 新明産業株式会社
藤田 健生
- 岡山中央支部 中野開発株式会社
平家 光広
- 東備支部 コーワン株式会社
大西 克志
- 倉敷支部 JFE環境サービス株式会社倉敷事業所
中田 真人
- 倉敷支部 協同組合倉敷市環境保全協会
代々 知巳
- 井笠支部 坂川建設鋳業株式会社
山野 正吉
- 津山支部 有限会社フクイクリーン
福井 利夫



優良従事者



来賓

○感謝状(14名)

- 岡山西支部 有限会社片岡久工務店
片岡 重治
- 岡山中央支部 株式会社西日本アチューマツトクリーン
藏本 悟
- 岡山中央支部 タマタイ産業株式会社
大塚 翔
- 東備支部 有限会社豊田建運
豊田 眞爾
- 倉敷支部 倉敷企業合資会社
井上 正士
- 倉敷支部 株式会社田中商会
田中 剛
- 倉敷支部 株式会社美建ビルサービス
塩田 誠
- 倉敷南支部 株式会社高谷建設
高谷 耕治
- 井笠支部 株式会社アースクリエイト
三好 員弘
- 井笠支部 坂川建設鋳業株式会社
坂川 晃一
- 井笠支部 有限会社藤充建設工業
藤原 浩司
- 井笠支部 有限会社おがわ商店
小川 卓史
- 備北支部 株式会社平松運輸
平松 敬史
- 備北支部 山陽環境開発株式会社
岩元 博



謝辞



感謝状

(公社)全国産業資源循環連合会 第9回定時総会開催

～当協会から5名が表彰される～

令和元年6月13日、東京都港区「明治記念館」において全国産業資源循環連合会定時総会が開催され、当協会からは正副会長及び受賞者等9名が参加しました。

総会では、当協会の大塚会長が開会宣言を行い、来賓挨拶の後、議案審議に入り平成30年度の事業報告及び収支決算報告、令和元年度の事業計画及び収支予算が原案どおり承認されました。また、連合会の新しいロゴマークのお披露目があり、産業廃棄物処理業界における資源循環に向けたシンボルとして今後使用されていくこととなりました。

表彰式では、当協会から5名の方が連合会会長より表彰を受けました。



新しいロゴマーク



講演会では、「産業廃棄物処理業界における働き方改革」と題し、社会保険労務士で健康経営アドバイザーの玉上信明氏が、業界の特徴を踏まえた働き方改革について分かりやすく話してくれました。

○当業界は、我国を支える不可欠なインフラ

・ 我国の社会経済システムに不可欠 ・ 循環型社会構築の上で不可欠

○働き方改革のポイント

- (1)「働き方改革」はすでに始まっている(2019年4月施行)
 - ・ 年次有給休暇の確実付与義務
 - ・ 労働時間の状況の把握義務(管理監督者等も対象)
- (2) 時間外労働の罰則つき上限規制(2020年4月施行)
- (3) 雇用形態にかかわらず公正な待遇の確保(同一労働・同一賃金2021年4月施行)

● 令和元年度全国産業資源循環連合会会長表彰受賞者

- 優良事業所 岡山東支部 牛窓港湾運輸(株)

- 地方功労者 岡山西支部 (有)片岡久工務店 片岡 重治
 備北支部 山陽興産(株) 大本 修身

- 地方優良事業所 倉敷支部 協同組合倉敷市環境保全協会

- 優良従事者 東備支部 キョクトウ(有) 鈴木 俊一



平成31年度中国地域協議会総会の開催

令和元年7月4日、岡山市で平成31年度(公社)全国産業資源循環連合会中国地域協議会総会(正副会長等会議)が開催されました。

来賓として、岡山県環境文化循環型社会推進課の國重課長、(公社)全国産業資源循環連合会の永井会長、同連合会政治連盟の國中理事長等にご臨席いただきご祝辞を頂戴した後、議案審議に入り、前年度の事業報告及び収支決算報告、今年度の事業計画及び収支予算が承認され、新たに連合会に設置される災害廃棄物委員会委員として、当協会の大塚会長を推薦することが決議されました。

その後、連合会事務局、連合会政治連盟から、当業界の今後の取り組みについて、情報提供をいただき、次回は10月に中国・四国地域協議会交流会として開催することを確認し、閉会しました。



平成31年度産業廃棄物管理者研修会の開催

令和元年9月4日、テクノサポート岡山で産業廃棄物管理者研修会を開催しました。

昨年は災害対応のため開催できませんでしたが、今年は41名の会員の皆様に参加いただきました。

研修の内容は、法令研修と労働安全衛生研修で、法令研修では岡山県の担当者からPCB廃棄物を中心とした最近の法改正の動向や行政処分等の状況等をお話いただきました。

また、労働安全衛生研修では、協会の労働安全衛生委員会委員長で岡山東支部長の内海産業㈱の松本社長様より、健康経営に向けた取り組みについて分かりやすくお話いただきました。



岡山県からのお知らせ

岡山県の産業廃棄物の排出状況等 (平成29年度実績) が取りまとまりました！

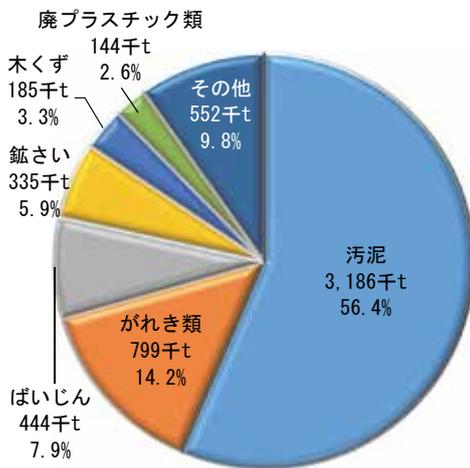
岡山県では、平成29年3月に策定した第4次岡山県廃棄物処理計画に基づき、産業廃棄物の排出抑制及び循環的利用の推進に取り組んでいます。平成29年度に県内で発生した産業廃棄物の排出、処理状況等の調査結果が取りまとまりました。

【排出状況】

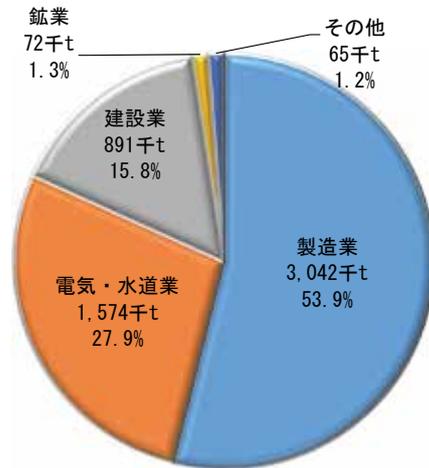
排出量は5,645千tで前年度(5,661千t)に比べて約0.3%減少しました。

種類別排出量では、汚泥が3,186千t(排出量全体の56.4%)と最も多く、次のがれき類が799千t(同14.2%)、ばいじんが444千t(同7.9%)でした。

業種別排出量では、製造業が3,042千t(同53.9%)と最も多く、次に電気・水道業が1,574千t(同27.9%)、建設業が891千t(同15.8%)でした。



種類別排出量 (単位：千t)



業種別排出量 (単位：千t)

【第4次岡山県廃棄物処理計画の目標との比較】

排出量は第4次岡山県廃棄物処理計画の目標を達成しましたが、再生利用率及び最終処分量は目標を達成できませんでした。

	平成26年度実績 (基準年)	平成28年度実績 (参考)	平成29年度実績	令和2年度目標 (第4次廃棄物処理計画)
排出量	5,525千t	5,661千t	5,645千t	5,649千t以下
再生利用量	2,399千t 43.4%	2,483千t 43.9%	2,513千t 44.5%	- 45.4%以上
減量化量	2,808千t 50.8%	2,855千t 50.4%	2,820千t 50.0%	- -
最終処分量	318千t 5.8%	323千t 5.7%	312千t 5.5%	303千t以下 -

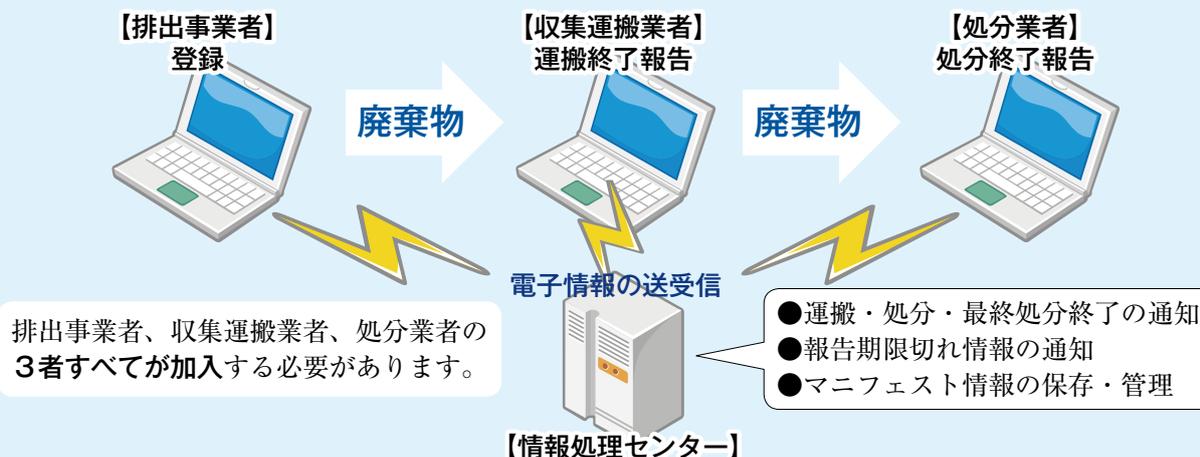
注：各欄記載の割合は、排出量に対する割合

**第4次岡山県廃棄物処理計画の目標を達成すべく、
産業廃棄物の排出抑制及び循環的利用のより一層の取組をお願いします。**

岡山県からのお知らせ

電子マニフェストを導入しましょう！

●電子マニフェストの仕組み



【電子マニフェスト導入のメリット】

事務処理の効率化

- ・ パソコン入力のため、紙への記入及び紙マニフェストの保存が不要！
- ・ 画面上で廃棄物の処理状況が簡単に確認可能！
- ・ 知事等へのマニフェスト交付等状況報告が不要！（電子マニフェスト利用分のみ）

法令の遵守

- ・ 法定の必須項目をシステムで管理しており、入力漏れを防止！
- ・ 運搬、処分、最終処分終了報告の有無を確実に確認可能！
- ・ 終了報告の期限が近づくと排出事業者に注意喚起！
- ・ マニフェスト紛失の防止！



データの透明性

- ・ 情報は情報処理センターが管理・保存しており、セキュリティは万全！
- ・ 排出事業者、収集運搬・処分業者が常に関覧でき、不適切な登録・報告を防止！

【電子マニフェスト使用の一部義務化】

廃棄物処理法の改正により、前々年度の特別管理産業廃棄物（PCB廃棄物を除く。以下同じ。）発生量が50 t以上の事業場を設置している排出事業者は、当該事業場で発生する特別管理産業廃棄物の処理を委託する場合、令和2年度以降、電子マニフェストの使用が義務化されます。

令和2年度に電子マニフェスト使用が義務となるのは？



「平成30年度の特別管理産業廃棄物発生量が50 t以上であった事業場」
から発生する特別管理産業廃棄物の処理委託

岡山県マスコット
「ももっち」

岡山県からのお知らせ

岡山県エコ製品・岡山エコ事業所 認定制度をご紹介します

岡山県マスコット
「うらっち」

県では、循環型社会の形成に向け、使用を促進すべきリサイクル製品を「岡山県エコ製品」、環境にやさしい取組を行っている企業を「岡山エコ事業所」として認定しています。

● 岡山県エコ製品

県内で製造・販売されており、使用を促進すべきものとして県が定める基準を満たしたリサイクル製品を認定しています。

- 認定製品には、包装やパンフレットなどに、認定マークを使用することができます。
- 県は、認定製品の優先使用に努めるとともに、イベント、ホームページ等により、県民のみなさんへの積極的な利用を働きかけています。

<認定時期>

毎年2回行っています。(1～6月申請分を8月、7～12月申請分を2月)
認定の有効期間は5年間です。

<認定基準>

- ①循環資源(廃棄物)の使用率 ②品質に係る基準 ③安全性の基準 ④その他
- ※認定基準は品目によって異なります。詳細はお問い合わせください。

認定マーク



● 岡山エコ事業所

事業場から発生する廃棄物の発生抑制やリサイクル等(ゼロエミッション)、再生品の使用促進などに積極的に取り組んでいる事業所を認定しています。

- 認定事業所の区分は次の3種類です。

- ・ゼロエミッション事業所：ゼロエミッションを推進している事業所
- ・一般事業所：再生品を使用する立場でグリーン調達を推進している事業所
- ・小売店：再生品を販売する立場でグリーン調達を推進しているお店

- 県は、認定された企業の取組を、イベント、ホームページ等により、県民や事業者のみなさんに対し、環境にやさしい企業として積極的にPRします。

<認定時期>

随時受け付けています。認定の有効期間は5年間です。

<認定基準>

認定基準は事業所の区分によって異なります。詳細はお問い合わせください。

県のHPもご覧ください！

「岡山県エコ製品」や「岡山エコ事業所」の紹介パンフレット(電子版)

http://www.pref.okayama.jp/seikatsu/junkan/eco_guide/index.html

「岡山県エコ製品」や「岡山エコ事業所」の紹介動画

<http://www.pref.okayama.jp/page/589473.html>

県内の企業のみなさんのご応募をお待ちしています！

岡山県環境文化部循環型社会推進課 〒700-8570 岡山市北区内山下2-46

TEL:086-226-7306 FAX:086-224-2271

E-mail:junkan@pref.okayama.lg.jp

岡山県からのお知らせ

食品ロス削減にご協力ください!

● 食品ロスとは？

日本では、年間**2,759万トン**の食品廃棄物等が出されており、このうち、まだ食べられるのに廃棄される食品、いわゆる「食品ロス」は**643万トン**もあるといわれています。(環境省・農水省「平成28年度推計」)

● 食品ロスの削減の推進に関する法律(食品ロス削減推進法)

国、地方公共団体、事業者、消費者等多様な主体が連携し、国民運動として食品ロスの削減を推進するために制定されました。

令和元年5月24日に可決・成立、5月31日に公布され、10月1日から施行されることになりました。

● 食品ロス削減月間

食品ロスの削減の推進に関する法律第9条に、10月は食品ロス削減月間、10月30日は食品ロス削減の日と定められました。

岡山県も加盟している「全国おいしい食べきり運動ネットワーク協議会」では、10月は「おいしく楽しく食べきろう!」というキャッチフレーズで特に家庭に向けて全国キャンペーンを展開します。

● 事業者として消費者として

みなさんは、産業廃棄物に携わる事業者であると同時に、家庭に帰られると一人の消費者でもあります。「もったいない」という気持ちを大切に、それぞれの立場でできることを少しずつ始めてみませんか!

* 問合せ先 *

岡山県環境文化部循環型社会推進課
(電話番号：086-226-7306)



© 岡山県「ももっち・うらっち」

岡山県からのお知らせ

晴れの国クリーンアップおかやまへの参加にご協力ください！

ポイ捨てごみのない、きれいな生活環境を実現するため、県内では、多くの企業やボランティア団体、個人などが地道な清掃活動を通じて清潔な生活環境の保全に取り組んでおり、これら一つひとつの活動を「見える化」し、さらなる取組を促進するため、2017年9月にウェブページ「晴れの国クリーンアップおかやま」を開設しました。

「晴れの国クリーンアップおかやま」は、ごみ拾い活動に焦点を当てたスマートフォン向けSNSアプリ「ピリカ」の仕組を活用しており、県内でごみ拾いをした個人や企業・団体が、スマートフォンやパソコンを使ってその様子を写真とともにウェブ上に投稿することで、その活動をPRすることができます。

県内全域でこの取組を促進するため、「晴れの国クリーンアップおかやま」にご登録いただくとともに、清掃活動状況の投稿につきまして、ご協力をお願いします。



昼休憩に職場周辺のごみ拾い

1. 晴れの国クリーンアップおかやまの特徴

- ・アプリ又はウェブページから投稿するだけで、自動的に活動の様子をまとめたウェブページが作成される。
- ・岡山県で拾われているごみの数、参加人数がグラフで表示される。
- ・県内で活動している企業・団体の一覧が表示されるため、それぞれの活動の様子を見ることができる。(CSR活動のPRが可能)
- ・清掃活動の予定を告知して、参加者を募ることができる。

2. 晴れの国クリーンアップおかやまへの参加方法

▼ 個人の場合



投稿するには
ごみ拾いSNSアプリ
「ピリカ」(無料)が
必要です。
「ピリカ」で検索して
アプリをインストール

▼ 企業・団体の場合



「晴れの国クリーンアップおかやま」
左部のこの(←)バナーから
団体登録へ
○必要なものは
・団体名 ・メールアドレスだけ！
登録したらPC、スマートフォン、
タブレット等のブラウザからロ
グインして投稿！

晴れの国クリーンアップおかやまフォトコンテスト開催中！

現在、ごみ拾いのフォトコンテストを開催しています。入賞者には豪華賞品を贈呈しますので、積極的にご応募ください。

[応募期間] 2019年7月16日(火)～11月10日(日)

[発表] 「晴れの国クリーンアップおかやま」及び「ピリカ」にて12月上旬頃発表

[テーマ] ごみ拾い活動でポイ捨てをしない・させない地域づくり

詳細はこちら⇒ [晴れの国クリーンアップおかやま](#) [検索](#)

本件担当：岡山県環境文化循環型社会推進課 (TEL 086-226-7307)

岡山県からのお知らせ

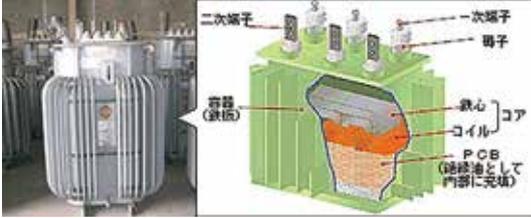
PCB 廃棄物の適正処理に引き続き御協力を!!

1 PCB

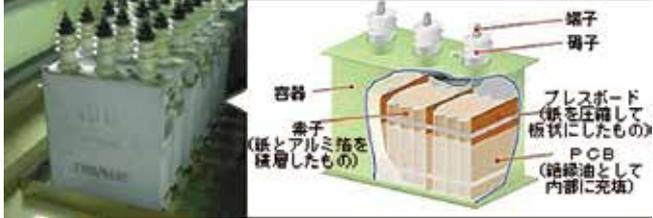
- ・ 化学的に安定した性質を持つことから、**電気機器の絶縁油**などに利用されていた。
- ・ 昭和43年の**カネミ油症事件**を契機として有害性が社会問題化し、昭和47年に製造が中止された。
- ・ 毒性として、吹出物、色素沈着等の皮膚症状や全身倦怠感、まぶたの腫れなど多様な症状がある。

2 PCBが使用されている主な製品

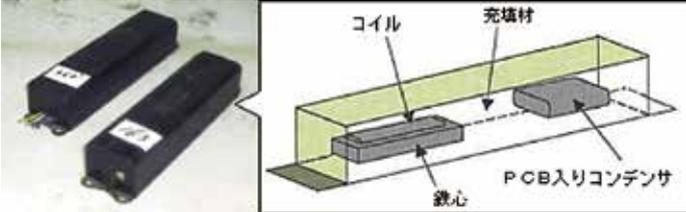
高圧トランス



高圧コンデンサ



蛍光灯安定器



※これら電気機器の絶縁油として使用される他、ノンカーボン紙や橋梁の塗膜等にも含有している。
 ※PCBが付着したウエスなどもPCB廃棄物の規制を受ける。

3 PCB廃棄物の処理期限

	高濃度PCB廃棄物	低濃度PCB廃棄物
概要	PCBを使用した製品 PCBに汚染されたもの	非意図的にPCBが混入したもの ※再生油の使用などが原因でPCBが混入したトランス等
PCB濃度	5% (5,000mg/kg) 超	5% (5,000mg/kg) 以下
判別方法	銘板、製造年等	基本的に分析
処理体制	JESCO北九州事業所	無害化認定業者、知事等許可業者
処理期限	トランス・コンデンサ 平成29年度末 蛍光灯安定器・塗膜等 令和2年度末	令和8年度末

高濃度PCB廃棄物であるトランス及びコンデンサの処理は終了しましたが、現在は、**高濃度PCB廃棄物である蛍光灯安定器等や低濃度PCB廃棄物**の処理が進められています。引き続き適正処理にご協力ください。

4 PCB使用安定器

(1) 保有状況の確認を!

現在、県では、**PCB使用安定器の保有状況のアンケート**を実施しています。
事務所等の蛍光灯安定器のPCB使用の有無の確認をお願いします。

(2) PCB使用安定器が発見されたら?

PCB廃棄物特別措置法に基づき届出を行うとともに、処理期限までにJESCO北九州事業所に処理を委託する必要があります。

まずは県庁循環型社会推進課に御連絡ください。

環境省中国四国地方環境事務所からのお知らせ

建物の解体、産業廃棄物の収集・運搬・処分業者の皆様へ協力をお願い

環境省ではPCB安定器の期限内処理に向けた取り組みを進めていますが、建物の解体や産業廃棄物の収集・運搬、処分の過程でPCB安定器等が発見された時には下記チラシを元に事業者への周知にご協力ください。

以下チラシ

●昭和52年3月以前に建てられた工場・ビル・倉庫等をお持ちの皆様へ!!

【北九州事業エリア】安定器等の処分期間 ⇒ **令和3年('21年)3月31日まで**

1) PCBって何?

PCBは電気絶縁性にすぐれ、**電気機器に広く絶縁油として使用されていた**が、昭和43年の食中毒「カネミ油症事件」発生から**人体に有害であることが判明し製造や使用禁止**となる。

2) PCB廃棄物処理の経緯【期限までに処分しなければなりません】

- ・昭和47年:PCB製造中止
- ・平成13年6月:「**PCB廃棄物の適正な処理推進に関する特別処置法**」公布
- ・平成28年法改正:北九州事業エリアの安定器等処分期間の1年前倒し

3) PCB使用機器【照明器具内の安定器に可能性があります】

- ・**照明器具の安定器**、高圧変圧器、高圧コンデンサなど
↳ **業務用、施設用の照明器具** (一般家庭用には使用していません)

【施設用の照明器具】

オフィスの蛍光灯 高天井・道路用照明 トンネル照明



【一般家庭用の照明器具】



引っ掛けシーリング

PCB安定器は使用されていません

(※引っ掛けシーリング用などの家庭用照明器具)

4) 安定器の役割は?

- ・放電の始動を助け、放電開始後のランプ電流を適正に制限し放電を安定させる。

5) PCB安定器の調査対象【住宅以外の古い建物①は調査が必要です】

- ① **昭和52年3月以前**に建築・改修された建物 (**専用住宅は除く**)
- ② PCB安定器の製造期間 ⇒ **昭和32年1月～昭和47年8月**
(昭和31年以前、昭和47年9月以降製造の安定器は対象外)
- ③ **LED照明器具に改修した場合**でも、取り替える前の**安定器が残置されている**ケースがあるので注意が必要。

6) PCB安定器の判別について【電気工事業者等に依頼して下さい】

- ① **昭和52年3月以前に建築・改修された建物**にはPCB使用安定器が使われた可能性がある。
(しゅん工図面、改修履歴で確認)
- ② 照明器具の中の**安定器銘板を確認して安定器の製造年月で判断**
(PCB安定器の製造期間は、昭和32年1月～昭和47年8月の間)
※ランプ、反射板を外して安定器を確認する。 <銘板とは:定格、製造者、製造年月を記載したもの>
- ③ 上記②安定器の銘板を調べる場合は、**電気工事業者等へ委託するなどの措置**を講じる。

7) PCB安定器が見つかったら

①【行政窓口】

※PCB使用・保管機器を発見したら、直ちに**行政機関へ連絡**して下さい。

岡山県	岡山市、倉敷市以外の保管・所有事業者の方の連絡先
	岡山県環境文化部 循環型社会推進課 TEL: 086-226-7308 〒700-8570 岡山市北区内山下2丁目4番6号
岡山市	岡山市内の保管・所有事業者の方の連絡先
	岡山市環境局環境部 産業廃棄物対策課 TEL: 086-803-1303 〒700-8554 岡山市北区大供1丁目2番3号
倉敷市	倉敷市内の保管・所有事業者の方の連絡先
	倉敷市環境リサイクル局リサイクル推進部 産業廃棄物対策課 TEL: 086-426-3385 〒710-8565 倉敷市西中新田640番地

②【処分業者】

※PCB使用・保管安定器を発見したら、直ちに**JESCO^{ジェスコ}へ登録・契約**の手続きをして下さい。

JESCO北九州PCB処理事業所 営業課 大阪駐在	
〒552-0007 大阪市港区弁天1丁目2番30号 オークプリオタワーオフィス7階702号	
TEL: 06-6575-5580 FAX: 06-6575-5586 (http://www.jesconet.co.jp/)	

中間貯蔵・環境安全事業株式会社(略称:JESCO)

③【収集運搬業者】

※保管場所からJESCOまでの**収集運搬を許可業者と契約**して下さい。

収集運搬許可業者は↓URLのリストから選定して下さい

(<http://www.jesconet.co.jp/facility/kitakyushu/acceptance/pdf/kitakyushuushuunlist.pdf>)

8) 補助金制度が活用できます

- ① **【調査費用】**(PCB使用照明器具の有無に係る調査・支援事業) <環境省>
・安定器調査費用の**1/10**(上限50万)

- ② **【LED照明器具への交換費用】**(LED導入に係る事業) <環境省>
・PCB使用照明器具をLED一体型照明器具に交換する費用の**1/2**

- ③ **【処分費用】**(中小企業者等の負担軽減制度) <PCB廃棄物処理基金>
・PCB使用安定器処分費用 ⇒ **中小企業者: 70%軽減、個人: 95%軽減**

※①、②の申請にあたっては**必ず公募要領で公募期間他を確認**して下さい。

※③の申請にあたっては**JESCOにお問い合わせ**下さい。(軽減制度窓口: 03-5765-1920)

倉敷市産業廃棄物対策課からのお知らせ

【倉敷市】PCB使用安定器の掘り起こし調査を実施しています

● 倉敷市からのお願い

倉敷市では、市内全PCB廃棄物の期間内適正処理を目的として、PCBを使用した照明器具用安定器(以下「PCB使用安定器」という。)をお持ちの可能性がある方に対し、昨年度からアンケート調査及び現地調査を実施しています。日頃お付き合いのあるお客様から、本件に関しお問い合わせがありました際には、本市の施策に是非御協力いただくようお願い申し上げます。

処理期間(令和3年3月31日まで)を過ぎてPCB使用安定器が発見された場合、PCB特別措置法の規定により保管者に対し厳しい措置が取られる可能性があります。また、期限間近になるとJESCO北九州PCB処理事業所への搬入が殺到し、早急に処理できなくなる可能性があります。

現在使用中の照明も含め、今一度処理漏れがないことを御確認いただくとともに、なるべく早めの処理をするようお願いいたします。



● PCB使用安定器の調査が必要な建物

昭和52年3月以前に建設された、**居宅以外の建物**(※共同住宅や倉庫についても調査対象です。)

● PCB含有の有無の調査方法

- ① 天井取り付け面に引っ掛けシーリング等の接続器があり容易に接続できるもの → PCB無
- ② 反射板や本体側面などに張られているラベルを確認する。以下の表の**いずれかに該当** → PCB無

製造年月	昭和31年(1956年)12月以前 or 昭和47年(1972年)9月以降	
使用ランプ	「Hf」表示 or コンパクト蛍光灯 or 電球形蛍光灯	
始動方式	「電子式」or「半導体式」or「インバーター式」表記	
周波数	「50/60Hz」表記(※両地域併記のみPCB無。「50Hz」or「60Hz」表記は調査対象)	
力率	低力率 or 85%未満	力率(%) = 消費電力 ÷ (入力電圧 × 入力電流) × 100
その他表示	「PSE」マーク表示  or 「S-JET」マーク表示 	

シーリング(例)



ラベル位置(例)



※ 上表以外の場合でもPCB無の場合があります。詳細は各メーカーにお問い合わせください。

- ③ ラベルで判別できない場合、安定器の銘板を確認する。
日本照明工業会 (<https://www.jilma.or.jp>) 及び各メーカーのHPに銘板別のPCB含有の有無が掲載されていますので御参照ください。なお、銘板の確認作業は、通電中の場合危険ですので、電気工事業者等に調査を依頼してください。
- ④ 銘板が消えており判別できない場合は、大きさや状況が分かるように写真を撮影のうえ、産廃情報ネットPCB専用窓口までお問い合わせください。(TEL:0120-985-007、URL:<http://www.sanpainet.or.jp/service04.php>)

● PCB使用安定器の処分方法

JESCO北九州PCB処理事業所及び収集運搬業者と処理委託契約を締結する必要があります。収集運搬が可能な事業者は、JESCOのHP (<http://www.jesconet.co.jp>) に一覧が掲載されていますのでそちらを御参照ください。

まずは、JESCOのHP内「書式ダウンロード」から「搬入荷姿登録調査票(安定器等・汚染物)」をダウンロードし、必要事項記入のうえ下記まで提出してください。安定器は密閉可能な金属製のドラム缶又はペール缶に保管し、重量及び保管状況が判別できるよう写真を撮影してください。

- ・提出先: 〒105-0014 東京都港区芝 1-7-17 住友不動産芝ビル 3号館 3階 JESCO PCB処理営業部登録担当 行き
- ・登録に関するお問合せ先: JESCO 北九州PCB処理事業所 営業課 大阪駐在 (06-6575-5580)

この記事に関するお問合せ先 倉敷市産業廃棄物対策課 (TEL:086-426-3385、MAIL: iwst@city.kurashiki.okayama.jp)

特集 労働災害の防止

産業廃棄物処理業における労働災害は、他の業種に比べ発生頻度が高く、危険度も高いといわれています。当協会では、平成29年度から3か年の労働災害防止計画を作成し安全衛生活動に取り組んできており、今年12月の計画目標の達成に向け、会員企業においてさらなる安全衛生活動の実施・確認をお願いします。

この活動は、(公社)全国産業資源循環連合会のもと、全国各都道府県の産業廃棄物関係協会において取り組まれています。

○計画目標(令和1年)

- (1) 死亡者数をゼロにする。
- (2) 休業4日以上の死傷者数を現状(平成25～27年の平均)に比して、20%以上減少させる。(現状：22.7人 → 目標：18.1人以下)

○平成30年までの目標達成状況

区 分	現 状	平成28年	平成29年	平成30年	目 標
死亡者数	0人	0人	0人	0人	0人
休業4日以上の死傷者数	22.7人	26人	31人	20人	18人

○会員企業における取組

- (1) パンフレット、会報誌、ホームページ等を通じ、安全衛生に関する情報を見て、できることからやってみる。
- (2) チェックリストで企業内の活動を確認する。
- (3) 安全衛生研修会に参加する。
- (4) 協会が行うヒヤリ・ハット調査に協力し、調査結果を活用する。
- (5) 安全衛生保護具を研究し導入する。
- (6) 連合会の安全衛生サイトを参考に、企業内でヒヤリ・ハット活動、安全衛生パトロール、リスクアセスメント、安全衛生規程、安全衛生管理体制の構築等を進める。
- (7) 協会が行う安全衛生活動アンケート調査に協力する。

岡山県産業廃棄物協会ホームページ <https://okayama-junkan.or.jp/>

【会員サイト】「労働安全衛生」サイトをご覧ください。

○安全衛生研修会(令和1年8月28日)

健康経営を進めるための取り組み

— 従業員が健康で意欲的に日々の仕事に打ち込める環境づくりを目指して —



内海産業株式会社

1

内海産業株式会社

<会社概要>

設立 1957年10月
以来、日本エクスラン工業㈱、東洋紡フォトケミカルズ㈱の盛力会社として共に歩んでいる。

所在地 岡山市東区西大寺金岡1330-5

代表取締役 松本 俊成

事業 物流事業部：アクリル繊維の梱包・倉庫管理、運輸、設備備品の保全、工場内緑化作業など
印材事業部：印刷材料の熟処理、精新・加工、製品検査など

従業員 98名(2019年6月現在)

年齢構成

18歳～29歳	9名	60歳～74歳(短時間シニア)	20名
30歳～39歳	10名		
40歳～49歳	17名		
50歳～59歳	31名		
60歳～64歳	11名		
計	78名		20名

2

健康経営優良法人認定への取り組みに至る背景

<背景>

- 従業員の高齢化が進んでいる。(2016年6月現在、52歳)
- 従業員のシニア比率が高い。(2016年6月現在、39%)
- 体調不良者・インフルエンザ感染者増加傾向。
- 採用募集してもなかなか応募がこない。

協会健保より2016年4月より健康経営優良法人(従業員の心身への健康活動・働きやすさの改善活動)認定制度がスタートするとの紹介あり。

この制度で健康経営に対する次の考え方に賛同し、まず従業員の「健康」について取り組むこととした。

【健康経営とは、「健康」を会社の「コスト」ではなく「投資」と考えて企業経営を行う考え方です。】

3

健康経営優良法人(経済産業省主導)認定制度とは

- 地域の健康課題に即した取り組みや日本健康会議が進める健康増進の取り組みをもとに、特に優秀な健康経営を実施している中小企業や大企業等の法人を顕彰する制度。

目標

- 健康経営に取り組む優良な法人を「見える化」することで、従業員や求職者、関係企業や金融機関などから「従業員の健康管理を経営的な視点で考え、戦略的に取り組んでいる法人」として社会的に評価を受けることが出来る環境を整備する。

4

1. 経営理念・方針 (経営者の自覚)

健康宣言の社内外への発信・経営者自身の検診受診



5

2. 組織体制

健康づくり担当者の設置



6

3. 制度・施策実行

(1) 従業員の健康課題の把握と必要な対策の検討

- 定期健診受診率(実質100%)
2018年度 受診対象者78名全員が受診。
- 受診勧奨の取り組み
業務連絡文書を全従業員に回覧、要再検査・要治療の従業員に対し受診勧奨を行い、各部門長からも声掛けを実施。
- 50人未満の事業場におけるストレスチェックの実施
- 健康増進・過重労働防止に向けた具体的目標(計画)の設定

※4項目中2項目以上実施する

7

(2) 健康経営の実践に向けた基礎的な土台づくり

- 管理職又は従業員に対する教育機会の設定
管理職研修・従業員向けパソコン教室の実施など。
- 適切な働き方実現に向けた取り組み
年次有給休暇の取得を促進する取り組み。
- コミュニケーションの促進に向けた取り組み
社内ポーリング大会の実施など。
- 病気の治療と仕事の両立支援に向けた取り組み

※4項目中1項目以上実施する

8

(3) 従業員の心と身体の健康づくりに向けた具体的対策

- ⑨ 保健指導の実施又は特定保健指導実施機会の提供に関する取り組み
産業医による保健指導、協会けんぽによる特定保健指導の機会提供。
 - ⑩ 食生活の改善に向けた取り組み
協会けんぽ保健師による研修実施。
 - ⑪ 運動機会の増進に向けた取り組み
けんぽ体操「スマートレ」・「体力測定」の実施など。
 - ⑫ 受動喫煙対策に関する取り組み（2019年度は必須項目）
 - ⑬ 従業員の感染予防に向けた取り組み
 - ⑭ 長時間労働者への対応に関する取り組み
 - ⑮ メンタルヘルス不調者への対応に関する取り組み
従業員全員へのストレスチェック・個人面談の実施。
- ※ 7項目中3項目以上実施する

9

2018年（平成30年度）
NKKR推進員・管理職研修会（3ヵ月分）開催予定

開催月	開催日	開催場所	研修員
4月	4月10日(水)	三井物産 三井ビルディング	管理職研修会 研修員
5月	5月10日(水)	三井物産 三井ビルディング	管理職研修会 研修員
6月	6月10日(水)	三井物産 三井ビルディング	管理職研修会 研修員
7月	7月10日(水)	三井物産 三井ビルディング	管理職研修会 研修員
8月	8月10日(水)	三井物産 三井ビルディング	管理職研修会 研修員
9月	9月10日(水)	三井物産 三井ビルディング	管理職研修会 研修員
10月	10月10日(水)	三井物産 三井ビルディング	管理職研修会 研修員
11月	11月10日(水)	三井物産 三井ビルディング	管理職研修会 研修員
12月	12月10日(水)	三井物産 三井ビルディング	管理職研修会 研修員
1月	1月10日(水)	三井物産 三井ビルディング	管理職研修会 研修員
2月	2月10日(水)	三井物産 三井ビルディング	管理職研修会 研修員
3月	3月10日(水)	三井物産 三井ビルディング	管理職研修会 研修員



管理職・ステップアップ会開催状況表

従業員向けパソコン教室

10



11

認定に向けて苦労したこと

①定期健診後の再検査受診や保健指導受診について

改めて従業員の健康について考えてみると、総務部門としても定期健康診断を受けてもらえば、それで良いとする考え方があった。

↓

要再検査等の対象者のフォロー（再検査の勧奨や特定保健指導など）が出来ていない。

↓

従業員も「忙しさ」や「自分で体調管理は行う」との意識から、積極的な再検査受診や保健指導受診につながらなかった。

↓

対象者に対し積極的に勧奨、再検査などの重要性を深く理解してもらうことに努めることで、対象者全員が再検査や保健師・産業医の保健指導を全員が受けるようになった。

↓

従業員の自分自身の健康に対する考え方に変化（自分が休むと周りの負担が増えるなど）が出てきた。

12

認定に向けて苦労したこと

②インフルエンザ予防接種について

これまでも接種料金の一部を補助していたが、「今まで風邪をひいたことがない」「私はインフルエンザにはかからない」「お金がもったいない」などと接種しない従業員がいた。

↓

もし感染すれば、自分だけでなく家族や同僚に迷惑がかかることを説明。

↓

接種料金を一部補助から全額補助に変更、より接種を受けやすい環境をつくった。

↓

アレルギー体質など接種できない従業員以外全員の予防接種を達成できた。

13

認定に向けて苦労したこと

③管理職の健康意識について

管理職自身も自分や部下の健康について、必ずしも高い意識を持っていたとは言えなかった。

↓

まず管理職に対し、従業員の健康に対する意識を向上させる必要性及びそれを行うことにより会社にどのようなメリットがあるかを安全衛生委員会・管理職研修等を通じて理解させた。

↓

各部門に「健康づくり担当者」を設置、まず管理職から健康に対する意識の向上を図った。

↓

管理職が中心となり「健康づくり」を推進することで、管理職自身の健康の重要性を理解するようになった。

↓

部下に対しても、健康の重要性を理解させる行動をとるようになった。

14

取組んだ結果

- ・ 従業員の平均年齢が低下（2017年6月 49歳・2018年6月 48歳）
- ・ 従業員のシニア比率が低下（2017年6月 30%・2018年6月 29%）
- ・ 体調不良者・インフルエンザ感染者減少傾向
（インフルエンザ感染者2017年度6名・2018年度4名）
- ・ 採用応募が増加傾向

健康経営優良法人に認定される効果

- ・ 企業のイメージ向上、ブランディング効果がUPする。
- ・ 人材採用力がUPする。
- ・ 取引先の健康経営度も重視する企業との取引が有利に進められる。
- ・ 従業員が自分の会社に誇りが持てる。
- ・ 認定企業は、健康経営優良法人のロゴマークを名刺や看板などに自由に付けることができるので、認定されたことをPRできる。

15

4. 今後の課題

従業員と家族の真の健康課題の把握と必要な対策の実施

- ① 定期健康診断
従業員の定期健診は実質100%しているが、扶養家族（40歳以上74歳未満）の健診受診率が35%程度と、まだ低い。
→従業員への働きかけなどにより早期に受診率を高めていきたい。
- ② メンタルヘルス
従業員全員へのストレスチェック実施、高ストレスの従業員から産業医を通じて総務との面談を可能としているが、本人からメンタルに関する相談が殆んどない。
→総務・所属部門以外の管理職による個人面談を実施しているが、総務部門としてもっと日頃から何でも相談できるような環境づくり、コミュニケーションづくりを心がけていく必要がある。

16

正会員企業の皆様へ

一般社団法人岡山県産業廃棄物協会
労働安全衛生委員会

令和1年「ヒヤリ・ハット調査」のお願い

産業廃棄物の処理現場や運搬途中で「ヒヤリ!」「ハッ!」としたりしたことはありませんか?
このヒヤリ・ハットした体験情報を集め、会員相互が共有することで労働災害事故の未然防止につなげたいと思います。会員企業におけるヒヤリ・ハット体験の事例集めにご協力ください。

○報告方法 過去1～2年間にあったヒヤリ・ハット体験に従業員等から聞き取り、この様式によりFAX又はメールで事務局まで報告してください。(1社1件以上を目標)

○報告期限 令和1年11月30日

協会事務局あて FAX. 086-254-8766 E-mail : info@okayama-junkan.or.jp

報告者	会社名	
	住所	
	担当者	電話
	業種	<input type="checkbox"/> 収集運搬業 <input type="checkbox"/> 中間処理業 <input type="checkbox"/> 最終処分業 <input type="checkbox"/> 排出事業者
発生日時 (いつ)	平成 年 月 日 () 時 分頃 ※わかる範囲でご記入ください	
発生場所 (どこで)	<input type="checkbox"/> 排出事業場 <input type="checkbox"/> 道路 <input type="checkbox"/> 積替保管場 <input type="checkbox"/> 中間処理場 <input type="checkbox"/> 最終処分場 発生場所の市町村名:	
ヒヤリ・ハット した区分	<input type="checkbox"/> 転落転倒 <input type="checkbox"/> 衝突接触 <input type="checkbox"/> 飛来落下 <input type="checkbox"/> 挟まれ巻込まれ <input type="checkbox"/> その他 しそうなになった	
ヒヤリ・ハット した時の状況	何をしていた時に、何がどうなったのか(発生要因と発生状況) ※必要に応じ図を描いてください	
ヒヤリ・ハット した後の対応	それで、どうしたのか(応急措置、恒久対応)	

※この調査用紙は、協会ホームページ「会員サイト」に掲載しています。

岡山東
支部

第13回 岡山県産業廃棄物協会 岡山東支部地域 環境グリーン化事業レポート

平成31年1月24日、瀬戸内市長船町飯井地内の山道にて、第13回となる岡山東支部の地域環境グリーン化事業を開催しました。東支部では瀬戸内市内で継続して不法投棄の回収作業を行っており、瀬戸内市の市長より感謝の言葉をいただいています。

作業場所は民家も近い山道です。事前調査時にはなかった不法投棄が当日には増えていました。1ヶ月ほどの間に捨てられたものと思われる。家具や家電ではありませんでしたが、この場所には継続的に捨てられているようです。

今回、回収した不法投棄は730kgと例年と比べて大量の不法投棄ではないかもしれませんが、継続的に捨てられていることに不安を感じました。

ゴミを山中に捨てることは簡単なことですが、崖下や斜面から拾い上げるのは大変な作業です。作業現場の見学に来ていた瀬戸内市立美和小学校の4年生の児童たちにもしっかり伝わったことと思います。

最後になりましたが、大変寒い中、参加してくださった会員の皆様、役所の皆様に心より御礼申し上げます。





第30回津山支部総会・ 視察研修会開催

開催日時：2019年5月14日(火) 視察研修 9：00～18：00
総会及び懇親会 18：30～20：30

参加者：視察研修 支部会員24名 美作県民局1名 計25名
支部総会 支部会員45名（委任状含む）

津山支部は今年度も支部総会と同日に視察研修を開催しました。

2018年7月に起こった西日本豪雨の重大さを考え、今しか行えない視察研修ということもあり2年続けての同時開催となりました。結果的には平日にもかかわらずいつも以上に参加者が集まり、今回の災害に対する各社の関心が伺えました。

視察研修の流れとしては、まず朝から津山を出発して真備町に向かい被害が大きかった486号線沿いを中心に災害の爪痕や復興状況を視察しました。その後岡山エコタウン関係施設を見学。水島エコワークス(株)さんでは翌日15日から公開予定の災害ごみの現状や処理方法に関する見学ブースを先行して見学させて頂きました。工場内にかなりの広さのブースを設け、豪雨直後の真備町地区の様子や災害廃棄物の処理方法について写真や図解で分かりやすく紹介されており、また災害廃棄物の規模を実感できるよう実物大の写真パネルも掲示されていて非常に勉強になりました。工場4階からは災害廃棄物二次仮置き場の中にある、岡山県災害廃棄物処理業務共同体(以後OS - JV)を遠方から確認することができ、災害廃棄物の全体感を把握できて非常によかったです。

次にOS - JVにて災害廃棄物の処理工程を視察させて頂きました。遠方から確認してわかっているつもりでしたが、実際近くで確認してみると大変な量の廃棄物があることを実感しました。分別処理工程では二次選別処理施設内にて手作業で選別を行っていました。

先ほども書きましたが災害廃棄物の量は非常に膨大です。それでも工程の中に人の目による選別を取り入れることで、災害廃棄物を可能な限りリサイクル資源として活用し、環境負荷を低減させようというOS - JVのこだわりを感じました。今回の災害に対し岡山県は共同体という形で進めておりますが、スピードや対応力などの面からみても非常に良かったのではないかと感じました。

最後に、災害廃棄物の不燃物の埋立処分先でもある岡山県環境保全事業団さんを見学させて頂き、無事視察研修は終了しました。今回の視察は知見を広げる事ができ、非常に有意義な研修となりました。その後津山へと戻り、鶴山ホテルにおいて第30回支部総会を開催しました。同総会には会員45名(委任状出席含む)の出席がありました。

総会は寺門支部長挨拶の後、2018年度活動報告・決算報告、2019年度活動計画・予算案および役員補充選任について議案が上程され、いずれも満場一致で承認されました。

視察研修と総会を合わせて約10時間という長丁場の企画ということもあり、皆様大分お疲れではありましたが、皆様のご協力もあって、終始滞りなく進行することができました。

総会終了後は新岡山工業の田口取締役より乾杯発声の下、懇親会が開催されました。食事を楽しみながらの自己紹介や情報交換、また本日の視察内容の感想などを話し合い会員同士の親睦も深まるなか、無事全ての日程が終了しました。

今後についてですが、今年もクリーン作戦の実施を予定しております。

引き続き役員一同尽力してまいりますので、支部会員の皆様には今後ともご協力の程よろしく願います。

最後に視察を快諾して頂いた水島エコワークス(株)さん、OS - JV さん、公益財団法人岡山県環境保全事業団さんの皆様にお礼を申し上げます。そして、西日本豪雨により被災された方々の一刻も早い復興を心からお祈り申し上げます。



【OS - JV (岡山県災害廃棄物処理業務共同体)にて】



【鶴山ホテルにて総会】

青年部会 第8回通常総会

去る令和元年5月23日(木)岡山プラザホテル内において一般社団法人岡山県産業廃棄物協会青年部会第8回通常総会が開催されました。

田中剛部会長の開会挨拶の後、一般社団法人岡山県産業廃棄物協会会長の大塚雅司様よりご祝辞を賜りました。続いて定足数の確認後、議事に入り、第1号議案「平成30年度事業報告」、第2号議案「平成30年度収支決算」、第3号議案「平成31年度事業計画(案)」、第4号議案「平成31年度収支予算(案)」、第5号議案「辞任に伴う役員の補充選任」について、いずれも原案どおり承認されました。また新役員に選任されました、エコシステム山陽株式会社の池田洋一氏が就任の挨拶を致しました。

議事終了後、青年部会の木下聖士副会長から閉会の挨拶があり、通常総会は無事閉会となりました。



田中部会長 挨拶



第15回 親子エコツアー



青年部会では、夏の恒例イベント「親子エコツアー」を8月17日(土)に実施しました。15回を迎える今年は、昨年の西日本豪雨によって集積された大量の災害廃棄物を処理する施設の見学、環境学習(真備の被災地から学ぶ事)、ものづくり体験を計画し、山陽新聞に広告を掲載したところ、たくさんの応募を頂きました。その中から63名にご参加頂き、岡山駅、倉敷駅から1台ずつのバスで出発しました。

災害廃棄物処理場は岡山県環境保全事業団の最終処分場跡地に設置したもので約218,500トンもの災害廃棄物を破碎、選別する施設となり、岡山県産業廃棄物協会会員の5社をメインに構成された共同企業体になります。災害廃棄物、処理の内容を西日本アチューマツクリーンの岡野様、倉敷企業の光畑様に説明して頂き、またクイズが行われ、子ども達は積極的に発表をし、時に驚きの声をあげていました。

環境学習・物づくり体験は水島あいあいサロンに会場を移し、物づくり体験ではトイレットペーパーの芯を使った「ロケット」を作り、的入れ競争をして盛り上がりました。

環境学習では箭田まちづくり推進協議会の片岡様、守屋様に豪雨災害時の状況などを詳しく説明して頂き、その後バスに乗り込み真備町の決壊現場などを視察しました。



一日を通して、子ども達からは「災害のことがよく分かった」「初めての体験ですごく勉強になった。」「また来年も参加したい。」など良かったという感想ばかりで、保護者の方からも「すごく良い内容でした。ありがとうございました。」というお言葉を頂き、私達の励みにもなりました。今後も、産業廃棄物業界全体のイメージアップと社会貢献のために、青年部会も全力で取り組んでまいりますので、ご協力の程、宜しくお願い致します。

全国産業廃棄物連合会青年部協議会 第11回全国大会 四国大会 in 高松



令和元年7月19日(金)香川県高松市にて全国産業廃棄物連合会青年部協議会第11回全国大会 四国大会 in 高松が開催されました。サンポート高松にて出発セレモニーが行われ沖川会長の心のこもった熱い挨拶で幕が開けられました。

参加者全員がバスに分乗して、エクスカーションの目的地に向け出発しました。

私達は第八十六番札所の補陀落山志度寺にて清掃活動を行う予定でしたが、雨天の為中止となりました。お寺のご厚意により、住職様のお説教をいただきました。心に残るとても良いお話でした。その後、推古の時代に創建された志度寺を拝観させていただき、太古のお寺の佇まいに触れ大変心が癒されました。

記念式典は、香川県立高松商業高等学校書道部の皆様によるオープニングアトラクションで始まりました。とても素晴らしい書道パフォーマンスで感動しました。式典のプログラムも滞りなく進められました。

次に会場をJRホテルクレメント高松に移し、出席者全員による大懇親会が行われ、大いに盛り上がりました。会員同士の親睦を深める大変有意義な大会となりました。



私の趣味 登山(無雪期)

株式会社田中商会 室山 敏彦

高所恐怖症がアルプスに行く。吊り橋渡りは下半身ガチガチになり他人の倍の時間がかかる。

昔は2・3人で行っていたが10年ほど前からは仲間は付き合ってくれない。

還暦過ぎてソロ登山。気兼ねなくのんびりと一歩一歩踏みしめ高度を稼ぐ。

30分もすればハーハーと呼吸が荒くなる。まだ頂上まで4時間以上はかかりそうだ。

登山道の目印ペイント等見逃さず転ばぬよう慎重に進む。標高2000m超えれば日差しは強いが天然クーラーの中、涼しい一時の休憩で呼吸整えさあ出発。暫くすると オーツ、雪渓が見えてきた。冷たい雪解け水を期待してペースを上げるがなかなか辿り着かない。

ヒーヒー・ゼイゼイやっと到着、雪解け水で水分補給。冷たい、美味しい。行動食を取り出発する。

何回も小休憩をしながらがむしゃらに登る。(頭の中は真っ白、ただ右・左・右・左と足を前に出すだけの事しか考えられない程のしんどさだ)

約3時間後やっとなに登頂。 先ずは『プシューッ』 山頂での缶ビールは超最高に美味しい。

カップヌードルの昼食、これも美味、塩分補給にも最適。

晴天360度の展望、絶景です。やめられない理由の一つです。視界ゼロの日、疲労困憊です。



北岳山頂 3193m



北には甲斐駒ヶ岳 北岳肩の小屋

十分堪能したらゆっくりと登ってきた道、横切った澤、登り時と全く違う視点で下山。

下り坂はニュートンのお陰で楽チンだが、膝、足指保護、転倒防止最重視で安全下山。

テントに到着、即『プシューッ』 山食楽しみながら 『プシューッ』 うま〜い もう1本もう1本・・・

次回は何処へ行こうかと思いつつシェラフに入れば、アッという間に眠れてしまう。zzzz

翌日は当然のことながら安全運転に専念して帰宅する。



南方は富士山

残念ながら今年は時々不整脈が、友人知人から脅され今のところ大人しくしている。

委員会報告

●総務広報委員会

令和元年8月19日、協会会議室で総務広報委員会が開催されました。

くりーん岡山59号の編集について協議した後、今後取り組んでいく新たな広報事業について意見交換を行いました。会員にタイムリーな情報を伝えるための広報にくわえ、広く県民や行政、また企業に向けた協会活動を伝えるための広報媒体として、インターネットによる動画配信等の提案もあり、今後検討していくこととなりました。

●労働安全衛生委員会

令和元年8月19日、総務広報委員会に合わせて労働安全衛生委員会が開催されました。

労働災害防止計画の最終年次にあたり、今年度実施する安全衛生活動について協議し、「ヒヤリ・ハット調査」を最重点活動として実施していくこととなりました。

また、労働安全衛生に関する先進的な情報を収集するため、全国産業安全衛生大会に参加する意見があり、実施に向け検討することとなりました。

●災害廃棄物委員会

令和元年8月19日、協会会議室で第1回災害廃棄物委員会が開催されました。

昨年の災害対応を踏まえ今年4月に災害廃棄物委員会が設置され、今回はじめての開催となりました。

冒頭、高谷委員長（協会副会長）から、災害時に協会は何ができるのか、何をしなければならないのかを再認識し、近年の大規模災害にも対応できる協会体制を築くのが委員会の使命と思っている。委員皆様の協力をいただき、形あるものにしていききたいと挨拶があり、昨年の災害対応の反省をテーマに意見交換を行いました。今後、問題点と課題を整理しながら、具体的に検討を進めていくこととなりました。

（昨年の災害対応の反省の主な意見）

- ・被災地からの災害廃棄物の撤去を最優先に考える対応が必要である。
- ・迅速な初動対応を行うには、要請内容、処理単価等を具体的に定めた市町村協定が必要である。
- ・初動対応における連絡網の整備が必要である。
- ・初動対応では、世話役、事務局要員の確保が重要である。
- ・標準単価があれば早期に数多くの参加車両、重機等の確保ができる。
- ・法改正により災害廃棄物のリサイクル処理が規定され、県内の処分先が確保できない場合は、県外も視野に入れて考えていかなければならない。
- ・会員の被災状況を踏まえた、初動体制が必要である。

委員名簿

委員名簿（総務広報委員会委員及び労働安全衛生委員会委員）

	役職	氏名	会社名	支部
1	委員長	松本 俊成	内海産業(株)	岡山東
2	副委員長	大本 修身	山陽興産(株)	備北
5	委員	川手 克則	西日本マックス(株)	岡山西
3	委員	藏本 悟	(株)西日本アチューマツトクリーン	岡山中央
4	委員	横山 忠彦	横山商事(株)	東備
6	委員	室山 敏彦	(株)田中商会	倉敷
7	委員	片岡 洋平	(株)丸中	倉敷南
8	委員	坂川 晃一	坂川建設鋳業(株)	井笠
9	委員	安井 宣之	エコシステムジャパン(株)	津山
10	委員	石原 慎祐	(有)吉美	青年部会

災害廃棄物委員会委員名簿

	役職	氏名	会社名	支部
1	委員長	高谷 耕治	(株)高谷建設	倉敷南
2	副委員長	藏本 悟	(株)西日本アチューマツトクリーン	岡山中央
5	委員	木下 聖士	新岡山陸運(株)	岡山東
3	委員	片岡 重治	(有)片岡久工務店	岡山西
4	委員	豊田 眞爾	(有)豊田建運	東備
6	委員	井上 正士	倉敷企業(株)	倉敷
7	委員	三好 員弘	(株)アースクリエイト	井笠
8	委員	平松 敬史	(株)平松運輸	備北
9	委員	安井 宣之	エコシステムジャパン(株)	津山
10	委員	田中 剛	(株)田中商会	青年部会

会員企業の紹介
井笠支部

カミシマ技研株式会社

私たちは、瀬戸内海の美しい緑豊かな島々や青い海、澄んだ空や綺麗な空気を後世に引き継いで行かなければなりません。

この自然を守るため、弊社は創業以来、廃棄物処理をとおして社会基盤を守り、地域社会との共存共栄に取り組んできました。

今後も、環境との調和を保ちながら安全・安心な最終処分場の管理運営に努め、快適な生活環境づくりを推進してまいります。



社名	カミシマ技研株式会社	代表者	代表取締役 新田 清剛
連絡先	〒714-0044 岡山県笠岡市神島532番地	資本金	8,000万円
	TEL:0865-67-1946 FAX:0865-67-3095	許可番号	第03334010896号
事業区分	最終処分(埋立)	許可の有効期限	令和5年12月11日
取り扱う産業廃棄物の種類	燃え殻、汚泥、木くず(建設木くずに限る)、ガラスくず・コンクリートくず(がれき類を除く)・陶磁器くず、鋳さい、がれき類、ばいじん(これらのうち自動車等破砕物、石綿含有産業廃棄物及び水銀使用製品産業廃棄物を除き、水銀含有ばいじん等を含む。) 以上7種類		

名称	第3期神島産業廃棄物最終処分場(管理型)
埋立面積	71,282㎡
埋立容量	1,443,917㎡
設置年月日	平成21年7月28日
設置許可番号	第4-(14-ハ)-1号
埋立期間	平成21年9月開設



会員企業の紹介
備北支部

ニューロード株式会社 本社・高梁工場

会社名：ニューロード株式会社 本社・高梁工場

住所：719-2122 岡山県高梁市高倉町田井1880

代表者：代表取締役社長 藤森 伸広

事業内容：合材製造販売 産業廃棄物処分業 収集運搬業 土木・舗装 設計施工

許可・資格：産業廃棄物処分業許可 収集運搬業許可 岡山県特定建設業許可

TEL・FAX：合材部 0866-26-1181・0866-26-1185

工事部 0866-26-1183・0866-26-1210

久米営業所・久米工場

住所：709-3701 岡山県久米郡美咲町錦織字片山1932

TEL・FAX：0868-66-1125・0868-66-1248

ニューロード株式会社は株式会社NIPPOの分社化により2014年1月に高梁市高倉町に設立。

2016年11月に株式会社NIPPO久米工場を統合する事により、県北地域のニーズに応えるよう工場整備を進めております。

2015年12月産業廃棄物処理業、2016年3月特定建設業、2017年4月産業廃棄物収集業の認可を取得し、道路舗装材料製造から工事施工・産業廃棄物中間処理業までの一貫した業務を行っております。

我が社の企業理念である“「お客様」と「地域」と共に飛躍”を目標とし邁進していきます。



 **ニューロード株式会社**

新規入会者の紹介

(H31.2.1～R1.9.30入会)

(株)エイチ

代表取締役 小野 裕太
〒719-1102 総社市東阿曾 1990
電話 0866-99-8808 FAX.0866-99-8811
収集運搬 倉敷支部 H31.3.19 入会

(株)三壽工業所

代表取締役 三壽 賢吉
〒716-1411 真庭市上水田 3176
電話 0866-52-2105 FAX.0866-52-2361
収集運搬 備北支部 R1.7.23 入会

講習会・研修会開催予定

許可講習会等

名称	日時	場所等
特管管理責任者講習会	令和元年7月18日(木)	岡山商工会議所 定員150名
産廃・特管収集更新許可講習会	令和元年7月19日(金)	岡山商工会議所 定員150名
産廃収集新規許可講習会	令和元年8月8日(木)～9日(金)	岡山商工会議所 定員150名
産廃処分新規許可講習会	令和元年9月10日(火)～13日(金)	岡山商工会議所 定員150名(収集同時受講)
産廃・特管処分更新許可講習会	令和元年10月17日(木)～18日(金)	岡山商工会議所 定員100名(収集同時受講)
産廃収集新規許可講習会	令和元年12月12日(木)～13日(金)	岡山商工会議所 定員150名
特管管理責任者講習会	令和2年2月13日(木)	岡山商工会議所 定員150名
産廃・特管収集更新許可講習会	令和2年2月14日(金)	岡山商工会議所 定員150名

研修会等

名称	日時	場所等
管理者研修会(法令、安全衛生)	令和元年9月4日(水)	テクノサポート岡山 定員80名
電子マニフェスト操作体験セミナー	令和元年9月27日(金)	岡山県生涯学習センター 定員20名
日帰り視察研修会	令和元年10月3日(木)	倉敷市内の災害廃棄物処理 定員80名
優良認定手続き説明会	令和元年10月15日(火)	協会会議室 定員10社
実務担当者研修会	令和元年10月24日(木)	テクノサポート岡山 定員80名
宿泊視察研修	令和元年11月7日(木)～9日(土)	富山県内のリサイクル工場 定員30名
電子マニフェスト操作体験セミナー	令和元年12月6日(金)	岡山県生涯学習センター 定員20名
実務担当者研修会	令和2年1月21日(火)	テクノサポート岡山 定員80名

「津山城もみじまつり」津山城跡（鶴山公園）



別名鶴山城（かくざんじょう）とも呼ばれる津山城は日本三大平山城でもあります。

明治時代に廃城令で取り壊されましたが、現存していたら広島城76櫓、姫路城61櫓に匹敵する60櫓の巨大城郭でした。津山城の歴史は古く室町時代に鶴山城は築城。関ヶ原の戦いの後、1603年に森忠政が築城を始めて13年かけて完成し、同時に鶴山から津山に改名されました。

春には西日本有数の桜の名所として知られる津山城ですが、秋の紅葉もきれいです。

夜になると備中櫓ともみじがライトアップされます。

約300本のもみじのライトアップで、津山城が黄金色に輝きます。

備中櫓ともみじとの絶妙なコントラストは素晴らしく、妖艶な感じが何とも言えない風情を感じさせます。

また、番傘アートや竹を使った竹あかりにも明かりが灯り彩りに花を添えます。

さくらまつりとはまた違った秋ならではの味わいが、見た人を魅了するのは間違いありません。

編集後記

5月に新しい年号がスタートしました。

現在は過去からの延長なので、年号の呼び名が変わっただけでなにかが劇的になにかが変わるわけではないと思っています。

ただ社会の空気とか人々の気持ちは徐々に変わっていくのではないかと思います。

その変化が良い方向に向かうのか悪い方向に向かうのはこれからの人の気持ちの持ち方かもしれません。

ただスタートダッシュの年号にしてはなにかしら悪いニュースが多い気がします。

よりよい方向に進むことを願ってればよりよい方向に向かうかもしれませんのでポジティブな考え方をして新しい年号を乗り切っていきましょう。

O.O

会報・くりにん岡山 第59号

令和元年9月30日 発行

発行 一般社団法人 岡山県産業廃棄物協会

〒701-1152 岡山市北区津高628-6

TEL 086-254-9383 FAX 086-254-8766

編集 総務広報委員会

印刷 萌友出版



私たちは地域の未来に、真剣です。

株式会社 西日本アチューマツトクリーン

ISO 14001
認証取得



代表取締役 **藏本 悟**

事業範囲

- 産業廃棄物処理業
収集・運搬
中間処理(脱水・選別・破碎・固形燃料製造)
- リサイクル事業
建設汚泥の再資源化
流動化処理土製造・再生処理土・再生砂・再生碎石製造
- レンタル・リース事業
選別機(トロンメル・ふるい機)・脱水機
- 一般貨物自動車運送事業
- 建設業
浚渫工事・土木工事・とび土木工事
- 廃プラスチック類・木くず・紙くず・繊維くずの再資源化
固形燃料(RPF)製造

本社 〒703-8245 岡山市中区藤原50-1
TEL(086)272-8042
FAX(086)271-1050
URL <http://www.e-nac.co.jp>
E-mail nac@e-nac.co.jp

東京支店 〒110-0014 東京都台東区北上野2丁目25-11-401
TEL.(03)3526-2477 FAX.(03)3526-2466

倉敷営業所 〒712-8044 倉敷市東塚5-17-58
TEL・FAX(086)456-4433

箕島事業場 〒701-0206 岡山市南区箕島宇小松露3678番
TEL・FAX(086)292-4647

赤磐工場 〒701-2225 岡山県赤磐市山口2131-4
TEL(086)957-4919
FAX(086)957-4922

産業廃棄物輸送
生コンクリート輸送
一般貨物輸送



グループ会社で
石けん販売中



本社: 〒716-0207 高梁市川上町仁賀627番地
TEL: (0866)48-3588 FAX: (0866)48-3261

Blue Evolution Grp.



緑のリサイクル



産業廃棄物から一般廃棄物まで木くず、剪定枝、草の処理なら当社にお任せください。

営業品目 産業廃棄物・一般廃棄物中間処理業

木材チップ生産事業 緑化資材事業

不動産事業

タマタイ産業株式会社

代表取締役 大塚 雅司

本社 〒700-0935 岡山市北区神田町 2-1-25

TEL (086) 224-3291 FAX (086) 223-6354

URL <http://www.tamatai.com>

E-mail tamatai@po4.oninet.ne.jp



金川工場 〒709-3234 岡山市北区御津下田 450

TEL (086) 724-0115 FAX (086) 724-2694

E-mail tamataikana@po.oninet.ne.jp

建部工場 〒709-3121 岡山市北区建部町大田 1425

TEL (086) 722-3865 FAX (086) 722-3459

E-mail tamatake@po5.oninet.ne.jp

ウッドタウン浦安 岡山市南区浦安本町 85-2 太陽光発電 宮崎県えびの市大字原田字中野 1258-3 外 5 筆



株式会社 高谷建設は、循環型社会に取り組みます

Instagram



<http://www.takatani.jp>

株式会社 高谷建設

711-0936 倉敷市児島柳田町 2 3 2 6 - 4

TEL086-473-3624 FAX086-472-6273

安心の未来を
創り上げる

Kinoshita Group

 **KINOSHITA GROUP**
代表取締役 木下 聖士
www.kinoshita-gp.com

株式会社 装工業 新潟山陸運株式会社 若巻備保障(株) 新潟山開発株式会社 (株)エス・アール・シー 三菱興業株式会社 (株)ベンカンパニー (有)浜本建設工業

- 土木・舗装・解体・水道・建築工事
- 産業廃棄物（がれき類・木材）中間処理・運搬
- 真砂土・再生砕石の販売

SKB 坂川建設鋳業株式会社

<http://www.sakagawa-co.jp>

本社

◎ 井原市美星町字戸1055

☎ 0866-87-2626

☎ 0866-87-2627

営業所

◎ 小田郡矢掛町小田5145

☎ 0866-84-8750

☎ 0866-84-8860



薪と薪ストーブ専門店

星の薪工房

・BISET BRAND・

<http://www.hoshinomaki.com>

〒714-1227

小田郡矢掛町小田5145

TEL:0866-63-4000



JOTUL

helko LODGE



ニッポンの 物流美



TOYOTA L&F

ショールーム カスタムセンター



愛知



東京



大阪

この街の「出来たらいいな」
を創る会社

お問い合わせは、トヨタL&F岡山株式会社

本社営業所

086-241-5388 まで

倉敷市・総社市の一日も早い復興に向け、
災害廃棄物の早期処理に全力を尽くします。
皆様の御協力をよろしくお願いします。

災害廃棄物二次仮置場（岡山県環境保全事業団水島処分場内）

災害廃棄物一次仮置場（玉島乙島 フラワーフィールド）

©岡山県
「ももっち・うらっち」



岡山県災害廃棄物処理業務共同企業体

住所：岡山県倉敷市水島川崎通1-20

TEL：050-5433-5260

URL：okayama-saihai-jv.info/